

CS.: 次世代情報システム検討分科会

【年間活動テーマ】2030年のキャンパスシステムを創造する
第3回活動報告

日時：2018年12月19日(火) 13:00～17:30
場所：株式会社ケイ・オプティコム 4階 大会議室
出席者：50名
研修テーマ：「AIでセキュリティ対策・システム運用は自動化できるのか？」
～AIに任せれば専門家はもう要らない！？～

1. 研修内容

第3回分科会は、昨年9月に竣工した株式会社ケイ・オプティコム様の本社新オフィスにおいて、自社のサービスオペレーションセンターにおけるネットワーク監視運用業務の取り組みと、クラウド&セキュリティの最新サービスの紹介、並びに施設見学（e o 光TVの放送スタジオ見学等）を行いました。
また、株式会社富士通研究所 セキュリティ研究所より「人から見たセキュリティ～AIによるセキュリティ運用の効率化～」と題して、研究所における取り組み事例を紹介や、分科会恒例のグループ討議を行いました。

2. スケジュール

13:30～13:35 全体会
・会場企業ご挨拶

13:10～14:25 取組事例紹介と施設見学
○「ケイ・オプティコムにおけるネットワーク監視運用について」
法人・公共事業推進本部 法人営業グループ法人営業第2チーム
部長 石山 幸司 様

○「ケイ・オプティコムが提供するクラウド&セキュリティサービスについて」
法人・公共事業推進本部 法人営業グループ法人営業第2チーム
係長 藤原 孝則 様

○施設見学

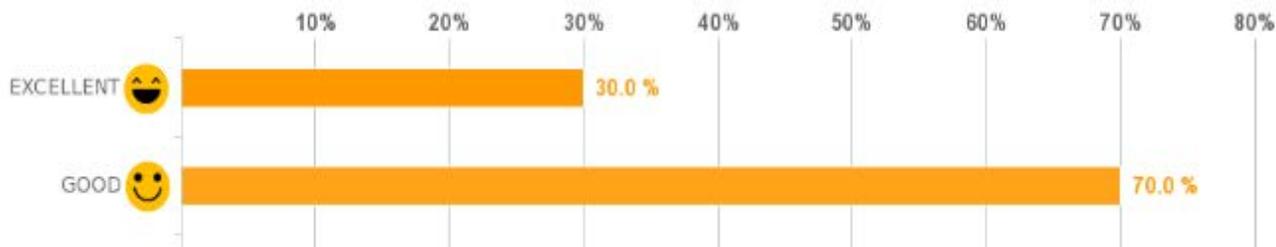
14:35～15:45 取組事例紹介
○「人から見たセキュリティ～AIによるセキュリティ運用の効率化～」
株式会社富士通研究所 セキュリティ研究所 所長
兼 ブロックチェーン研究センター長
津田 宏 様

16:00～17:20 グループワーク
○参加者による意見交換会としてワールド・カフェを開催

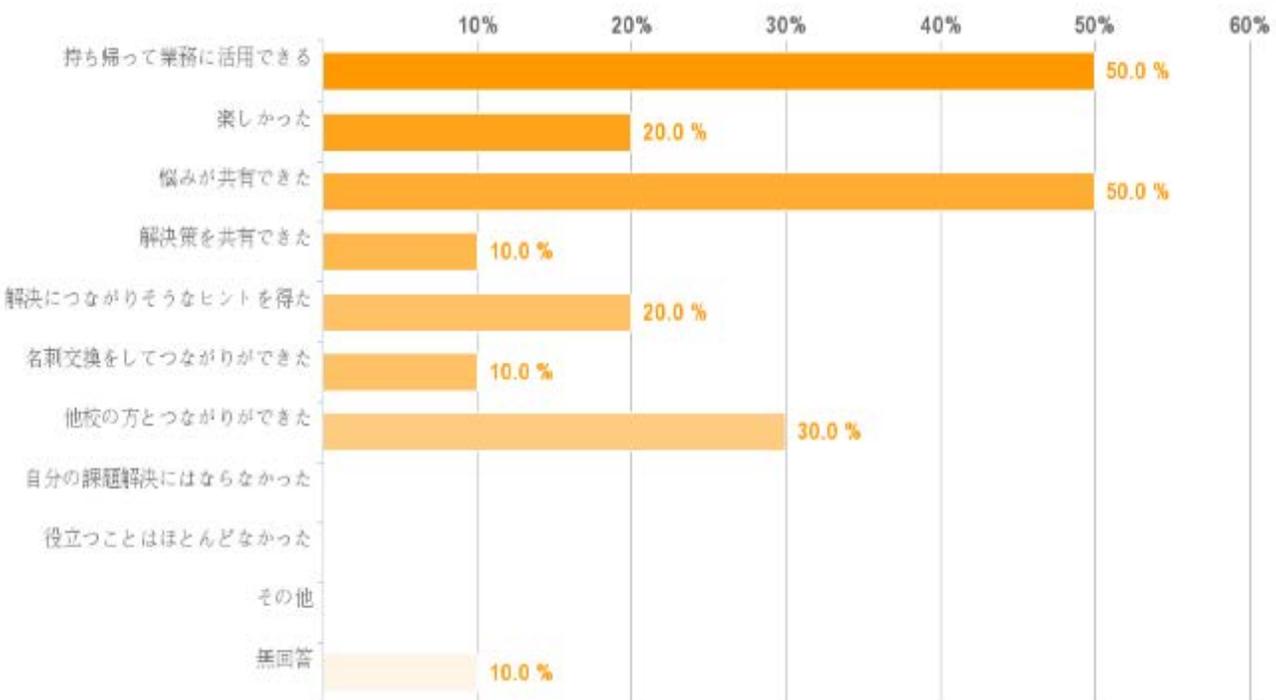


3. アンケート結果【回答率100%】(回収数10/13) ※「13」は大学関係者のみご回答

【Q1】今回の分科会についてお答えください。



【Q2】それはなぜか理由をお答えください(複数回答可)。



【Q3】今回の分科会に関するご意見・ご感想があればご自由にご記入ください。

- ・AIについて過度に期待していた部分があったが、得意不得意があるなど、わかり良かった。
- ・AIに期待しすぎている感じがありました。これに気付いて良かったです。
- ・AIとセキュリティは少々専門的過ぎた
- ・濃い内容で有意義な研修でした

【Q4】来年度(2019年度)、分科会で扱ってほしいテーマや、施設見学・事例・ワークショップなど内容についての案やご意見がありましたらご記入ください。

- ・AIは引き続き興味があります
- ・シンクラやクラウドについて
- ・電子決済、クラウド
- ・情報(IT)教育のデザイン、Society5.0社会で生きていくためにどんな教育が必要か？

4. 参加校 [11校13名] ・賛助企業[5社37名]・参加総数50名

大阪経済大学[1] 関西国際大学[1] 関西大学[1] 京都産業大学[1] 甲子園大学[1] 神戸学院大学[2] 常翔学園[2]
常翔学園摂南大学[1] 同志社大学[1] 日本女子大学[1] 龍谷大学[1]